

随意契約結果及び契約の内容

| | |
|------------------------------|--|
| 業 務 の 名 称 | 令和5年度大淀川・小丸川河川整備検討業務 |
| 業 務 概 要 | 河川調査・計画 一式 |
| 契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地 | 分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 宮崎河川国道事務所長 松村 知樹 宮崎市大工2丁目39番地 |
| 契 約 年 月 日 | 令和 5年 9月 4日 |
| 契 約 業 者 名 | (株) 東京建設コンサルタント |
| 契 約 業 者 の 住 所 | 福岡県福岡市博多区博多駅南2-12-3 |
| 契 約 金 額 | 39,985,000円(税込み) |
| 予 定 価 格 | 39,985,000円(税込み) |
| 随意契約によることとした理由 | 別紙の通り。 |
| 業 務 場 所 | 宮崎河川国道事務所管内 |
| 業 種 区 分 | 土木関係建設コンサルタント業務 |
| 履 行 期 間 (自) | 令和 5年 9月 5日 |
| 履 行 期 間 (至) | 令和 6年 3月29日 |
| 備 考 | |

契約理由書

1. 業務件名 令和5年度大淀川・小丸川水系水辺整備計画検討業務
2. 履行場所 宮崎河川国道事務所管内
3. 契約の相手方 住所：福岡県福岡市博多区奈良屋町2番1号
会社名：株式会社 建設環境研究所 九州支社
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号
5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、「本庄川かわまちづくり計画書」に基づき、具体的な利活用・維持管理計画について検討し、実行支援を行うとともに、整備を完了した「都城かわまちづくり」の利活用、維持管理について検証するものである。併せて、小丸川水系における総合水系環境整備事業の新規かわまちづくり計画の検討を行う。

2) 業務の内容

1. 計画準備 一式
2. 本庄川かわまちづくりの利活用、維持管理方法の検討及び修正設計 一式
3. 都城かわまちづくりの利活用及び維持管理方法の検証 一式
4. 小丸川水系総合水系環境整備事業計画の検討 一式
5. 宮崎市街地水辺の賑わいづくりの検討 一式
6. 報告書作成 一式

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低131者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を24者が入手（ダウンロード）し、1者から参加表明書が提出され、1者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち1者を技術提案書の提出者として選定し、1者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断される。

特に特定テーマの「地域を主体とした河川空間の利活用及び維持管理における手法を提案する上での留意点」に対する技術提案について、「的確性(問題点等に対する解決方法の具体性)、実現性(提案内容の実現性)」について、優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方業者と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

宮崎河川国道事務所 河川管理課長